

◆鎌倉紅葉の特徴とお勧め…例年全体的なピークは12月第1週!

- ・散策箇所が多く時期がずれるので長期間楽しめる。
- ・場所や木の種類で時期がずれるので注意が必要。

★以前から申し上げていますが、**観光版地産地消**の為に掲載しております。

★11月下旬なら⇒海蔵寺、源氏山、明月院、円覚寺

★12月中旬なら⇒瑞泉寺、妙本寺、建長寺半僧坊

★ピーク12月上旬1ヶ所どこかというなら⇒覚園寺(境内案内に参加が必要)

◆見頃の時期目安 (記号★一押し、◎お勧め、○人気、☆穴場)

◇鎌倉駅エリア

- ★海蔵寺…11月中旬～12月上旬
- ◎源氏山…11月中旬～12月上旬
- 八幡宮…11月中旬～12月中旬
- ☆安国論寺…11月中旬～12月中旬
- ☆妙本寺…11月下旬～12月下旬

◇北鎌倉駅エリア

- ★円覚寺…11月中旬～12月上旬
- ◎建長寺…11月下旬～12月中旬
- ◎明月院…11月下旬～12月上旬
- 東慶寺…11月下旬～12月上旬
- ☆浄智寺…12月上旬～12月中旬

◇金沢街道エリア

- ★覚園寺…11月下旬～12月中旬
- ◎報国寺…11月下旬～12月中旬
- 鎌倉宮…11月下旬～12月中旬
- 獅子舞…11月下旬～12月上旬
- ☆浄妙寺…11月下旬～12月上旬
- ☆瑞泉寺…12月中旬～12月下旬
- ★長谷寺ライトアップ…今年はどうなる?



覚園寺 詳細は鎌倉★情報館 Web



鶴岡八幡宮 詳細は鎌倉★情報館 Web

◆新型コロナウイルス経過報告…詳細はブログ・SNSで随時発信中!

2月24日初の陽性者→4月20日から居住地公表→4月22日鎌倉市内在住陽性者累計35名→4月末市内在住陽性者39名→5月末市内在住陽性者41名→6月市内在住陽性者発生0名→7月末市内在住陽性者50名→8月末市内在住陽性者83名→9月末鎌倉市内在住陽性者累計118名

◎人口1,318人に1人発生(10月15日現在) ◎面積0,312km<sup>2</sup>に1人発生  
◎10月は減少傾向⇒13名(10月15日現在) ◎神奈川県内累計陽性者数7,679

鎌倉市議会・〒248-8686 御成町18番10号 (完全無所属)

電話0467-23-3000(市役所代表) 自宅:極楽寺 2-6-10-201

125号3期目26号(11月号) 鎌倉市議会議員・長嶋竜弘



富貴を望まず

我人に媚びず



長嶋HP

←新聞バックナンバーはHP右下にリンク集があります

コロナの影響で駅頭活動・新聞発行を自粛しておりました。

◆鎌倉市政50の課題…検討だけで無駄な予算を沢山使っている!

1. ごみ処理広域化、2. ごみ自区外処理、3. 生ごみ資源化施設建設、4. ごみ有料化歳入の行方、5. ごみリデュース、6. プラごみゼロ宣言、7. 植木剪定材不正処理、8. 気候非常事態、9. 本庁舎移転、10. 村岡新駅設置、11. 深沢地域整備事業、12. 大船駅前再開発、13. 長谷子ども会館跡地活用、14. 旧野村総研跡地活用、15. 扇湖山荘活用、16. 旧前田邸活用、17. 資生堂跡地活用、18. 岡本2丁目土地問題、19. 北鎌倉隧道通行止め、20. 国道134号線歩道崩落、21. 渋滞対策、22. ロードプライシング導入、23. 交通混雑対策、24. 自転車ルール、25. 駐輪場増設、26. 鎌倉駅東口改修工事、27. 鎌倉駅西口再整備、28. 職員コンプライアンス、29. 職員教育、30. 職員セクハラパワハラ、31. 多発する不祥事、32. 今後の観光商工対策、33. インバウンド対応、34. 大河ドラマ対応、35. SDGs 未来都市としての責任、36. 公共施設再編、37. インフラ老朽化、38. 学校施設老朽化、39. 玉縄青少年会館保存、40. おなり子どもの家、41. 各所バリアフリー、42. 台風対策、43. 地震対策、44. ハイキングコース閉鎖、45. 各所崖崩れ対策、46. 倒木対策、47. 水害対策、48. 乗馬施設問題、49. 新型コロナ対応、50. 今後の財政 (因みに北鎌倉隧道警備費だけで累計5,700万円)

問題課題は多数ありますがコロナ禍の状況の中、鎌倉市の来年度の歳入見込みは**-26億円(-7.8%)**。リーマンショック時かそれ以上のマイナスとの事。財源確保の為に**投資を呼び込む**、地域通貨発行、起業を促す、移住誘致、エネルギー・観光地産地消等必要。

◆**経済・財政、どうやって立て直す？…コロナ禍、気候非常事態対策！**

我が国は人口減少・超高齢化の中、1990年代から長年名目GDPが横ばいで、経済成長しない「**世界唯一の衰退途上国**」と言われている。鎌倉市も市民生活に直結している部分で「**緊縮財政政策**」を取っている。しかし深沢地域整備事業に巨額の税金を投入して大型開発を行い、人口増などで歳入を増やして、財政を維持させるとの考え方のようだ。これはバブル期の発想でしかなく完全に時代遅れであり、その見込みは甘いと言わざるを得ない。

◎**世界で主流の考え方はグリーンリカバリー**

コロナ禍で停滞した社会を、気候変動を抑え、生態系を守りながら立て直すと言う考え方⇒金融関係もここに向けて動いている⇒ESG投資、サステナブルファイナンスなど。

◎**鎌倉は世の中の需要に応えられる高いポテンシャルがある街**

街のブランド力、環境、歴史、芸術文化、人材など。

鎌倉の最大の利点は首都至近であると言う事。

- 地域電力会社設立
- 地域通貨発行
- 交流人口を増やす

↓ ↓ ↓ ↓ ↓ ↓ ↓ ↓

① **経済を中央から足元へシフトする**

地域で経済をまわすには中央の企業に吸い取られないようにする必要があります。まず単純に地産地消をすすめる事です。コロナ禍で価値が高まった「**ちょっと前の日本人の暮らし方を取り戻してみる**」⇒これを考えてみてください。

○地産地消、観光版地産地消⇒地域通貨発行、ネット上鎌倉商店街設置、広報などで地元のお店紹介⇒ダンス預金を引き出す施策が重要。

○エネルギー地産地消⇒地域電力会社設立(家庭部門消費量 1973年度100(≒2017年度201.5に増加)⇒エネルギー需要は町の一般会計額並にある。

○第一次産業育成、ごみをエネルギーに換える、超小型モビリティの展開

② **観光から交流へ、ホリスティックタウン**

鎌倉のリゾート地としての**最大の利点は首都至近**であると言う事。海外を始め投資を呼び込む事は十分に可能。 ⇒事例:ニセコ

○交流人口を増やす ⇒事例:フィリピン「ノーチラス・エコリゾート」

⇒歴史文化芸術振興、ボランティア、ホリスティック、半農半X ↑海のリゾート

○インバウンドは不動産投資型、長期滞在型

⇒コンドミニウム、ホリスティックタウン(医療観光)

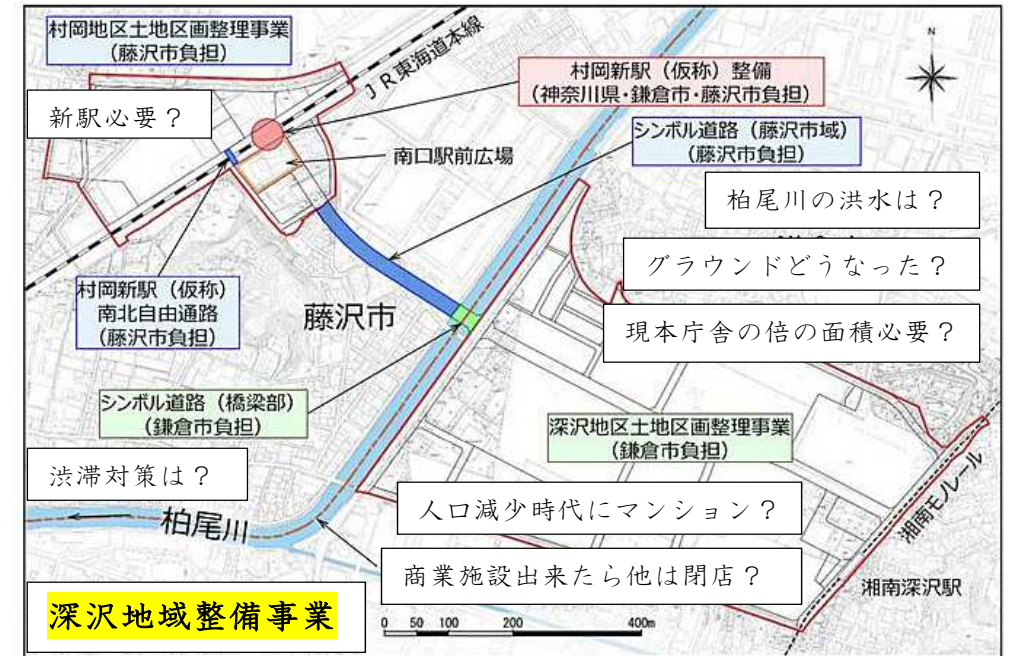
- 投資を呼び込む
- ダンス貯金を引き出す
- 起業を促す

③ **起業・移転、移住を促す**

○不動産需要が大きく変わって来ている

⇒リモートワークなどで疎開化が進む。首都至近なのでIT企業が多く集まっている状況がすでにあり、移住需要を拾う為の施策が必要。

◆**来年4月市議会議員選挙争点…約500億円の事業本当にやるの？**



※**選挙で開発反対派を選べば止められる…来年は市議会・市長選挙の年！**

現在の計画は総事業費約500億円⇒村岡新駅、大型商業施設、マンション群、市役所本庁舎(166億円)←夢がある？ わくわくする？ 鎌倉らしい？

人類は産業革命以降、効率化をはかる為に都市に住まいと仕事を集約して来た。しかし、新型コロナウイルス等の感染症、気候変動、あらゆる災害、社会情勢の変化によりそのやり方が崩壊した。これからはある程度疎開化が進む。これは世界的な流れであり、AI・ICTの進化とあわせて産業革命が再び起こる。

人口減少・少子高齢化が加速する中、現計画のような大型開発をやる事は非常に馬鹿げている。いや、鎌倉の未来に大きなツケを残す事になる⇒本庁舎移転に年5億円積み立てをしておりすでに15億円←コロナ禍でそれで良い？

※**深沢地域整備事業用地提案…まず暫定利用でグラウンド→皆でじっくり考えよう！**

命の営みがある街⇒富士山の景観いかした防災公園、芝生広場、散策コース、農園、グラウンド、野球場、テニスコート、遊水地、保険福祉センター、ごみ処理施設でエネルギー回収(温浴施設・プール、うなぎ養殖、果樹園等)、カフェ・レストラン等併設⇒財源確保の為に笛田公園等、既存施設移転を考える。

※事例…プラター公園(ウィーン)、天王寺公園、平塚総合公園、境川遊水池公園

※本庁舎…まずは長期延命化⇒分散化、二拠点化、現地建て替えて議論する